

リーディングバスケットの進め方

英語の本を読みましょう。

1年間で50冊(編)読むと“Reading Leader (リーディングリーダー)”、2年間で100冊(編)読むと“Reading Master (リーディングマスター)”に認定されます。それぞれ、すてきなプレゼントも準備しています。

さあ今すぐチャレンジシートをもらって1年間で50冊、2年間で100冊の本にチャレンジ！

◆ リーディングバスケット（多読・音読プログラム）について

フォニックス&リーディングクラスを受講している方、PIPの生徒さんなどは毎週CD付の絵本を1冊家庭学習用に持って帰っていただきます。耳から聞いて学習した内容を文字と関連づけて行く言語学習においてとても大切な課程です。読み仮名をふって読むのではなく、フォニックスのルールを使って自分の力で読んでいく事が大切です。あせらずじっくり取り組みましょう。

◆ リーディングバスケットの目的

- ・日本語に訳さずに英語の絵本を読み、語順通りに英語を理解する脳回路をつくる
- ・ストーリーをいっしょに読み、流れをつかみ、大意を掴むトレーニングをする
- ・たくさん生きた英語に触れ、できるだけ多くの言語体験をする
- ・リーディング力の向上だけでなく、リスニング、スピーキング力の向上を目指す

◆ 守っていただきたい3つのルール

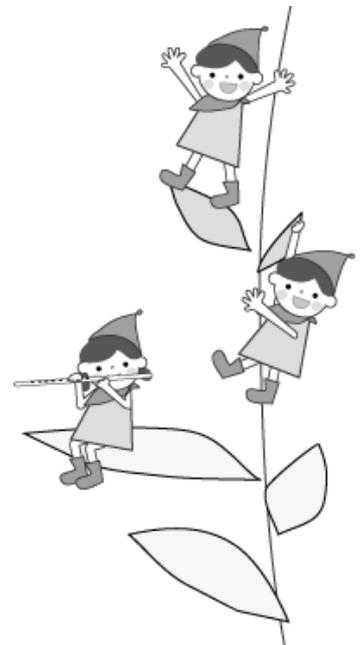
1. 日本語に訳さない
2. 声に出して読む(音読)
3. 楽しんで読めるよう、レベルに合ったものを選ぶ

◆ リーディングバスケットではいけないルール

英文を1行読んで日本語に訳す、また1行読んで日本語に訳すという保護者の方が中学校・高校で行ってきた学習方法は絶対にしない！リーディングバスケットは絵本をたくさん読んで、英語で理解することが目的で、日本語を介さずに理解することが重要です。

◆ 音読練習の仕方（初級編）

1. CDを聞いてストーリー**全体**のイメージをつかむ。
本を見ながら絵とCDでストーリーをイメージする、また、本を見ないでリスニングのみでイメージをつかむ
2. CDに合わせて読みの練習を開始
カタカナ読みにならないよう、CDのまねをして発音する。耳で聞いた通りに発音するよう心がける。
3. CDは、3回以上繰り返し聞く。
4. CDに合わせて音読できるようになったら、今度はCDなしで音読する。
声に出して読む事が大切。(音読3回以上)
5. 自分で読めるようになったら、いろいろな人に聞いてもらう。
6. アウトプット(教室にて)



※本の要約(サマリー)の空欄補充、感想(オピニオン)、Q&A(コンプリヘンションチェック)に答える。

7. 暗唱できる子は暗唱できるまで頑張りましょう！

【ちょっとアドバイス】

◆ 音読練習の仕方（初級編）

年中～小学 2 年生くらいのお子さんはまだ保護者の方のご協力が必要です。一緒に声を出して本を読む習慣作りにご協力ください。ご家庭でも本を読むたびにカレンダーに小さなシールを貼って行くなど、がんばって本を読んだことを評価するシステムを作りましょう。

◆ 音読練習の仕方（中級～上級編）

1. CD を聞いてストーリー**全体**のイメージをつかむ、もしくはCDなしで自分で読んで**全体**のイメージをつかむ。

2. CD に合わせて読みの練習を開始。

CD のまねをして発音する。イントネーション、ポーズなどにも気をつけ、耳で聞いた通りに発音するよう心がける。流暢さに気をつけて音読する。

上級者はCDなしで読みの練習。

3. CD は、2回以上聞く。

4. CD に合わせて音読できるようになったら、今度は CD なしで音読する。

5. シャドーイング(小学生以上の上級者)

本を見ないでCDを聞き、シャドーイングに挑戦！

シャドーイングとは同時通訳の方が使う英語のトレーニング方法。やり方は影(shadow)のように英語を聞くそばから後を追いかけて声を出し同じように真似して発音するもので、この時イントネーションや発音等すべてを真似る事が重要。本を見ずに耳で聞いた英語を真似して言えるようになるとリスニング・スピーキングの能力が飛躍的にアップする。

6. アウトプット(スクールにて、もしくはご家庭で)

※本の要約(サマリー)を書く、もしくは Retell(口頭での要約)、感想(オピニオン)、Q&A(コンプリヘンションチェック)に答える。

7. 好きなパラグラフを選んで、暗唱できる子は暗唱する！



【ご注意ください】

▼Tip Top Phonics の Decodable Book がある時はリーディングバスケットをお休みして Decodable Book の練習を優先してください。Decodable Book が上手に読めた週はリーディングバスケットも借りることができます。Decodable Book もリーディングバスケット同様にチャレンジシートにシールがもらえます。

▼リーディングバスケットのチャレンジシートの Sign (サイン)のところは**保護者の方がサインをしてください**。お子様が本を読めているかを確認し、上手に読めていたらサインをお願いいたします。上手に読めるまで励ましながら、繰り返し練習するよう促してください。

進める上でご質問があればご遠慮なくお尋ねください。